

少年野球教室 11月23日



プロの技術を伝授

市内の少年野球チームを対象とした「少年野球教室」が、ナスパ・スタジアムで開催されました。講師を務めたのは千葉ロッテマリーンズOBの黒木知宏さん、丹波健二さん、本西厚博さん。子どもたちは走塁・守備・打撃の練習を行い、ベースの回り方や送球フォームなどのアドバイスを受けました。最後は子どもたちと講師が一対一で対決。往年の名選手と勝負できるとあって、真剣な表情で挑んでいました。



①ボールの握り方を教わる②講師の話を受ける子どもたち③ベースの回り方を練習④名ピッチャーと真剣勝負

ロードレース大会 11月13日

声援を受けながら力走

市内の各小学校の代表選手がタイムを競う「ロードレース大会」が中台運動公園陸上競技場で行われました。小学5・6年生356人が参加し、男女ごとに分かれてレースを行いました。公園内に設けられたコースには坂道もあり、選手たちは苦しそうな顔を見せながらも、沿道や競技場のスタンドからの声援を励みに力走。一秒でも速くゴールしようと、全力で走り切りました。



全力を出し切って

大栄ふるさとふれあいまつり 11月23日



さまざまな催し物に大満足

大栄地区の秋の恒例行事である「大栄ふるさとふれあいまつり」が日本自動車大学校で開催されました。会場には多種多様な模擬店が軒を連ね、ほかにもカスタムカーの展示や焼き芋の無料配布などが行われました。また、メインステージでは地元の子どもたちやサークルがダンスや演奏を披露。好天に恵まれたこともあり会場は終始にぎわいを見せていました。



リズムに合わせて元気よく踊る



産業まつり 11月17日・18日



成田の名産品が一堂に

市内の商工業・農業などをより多くの人に知ってもらおうと「産業まつり」が国際文化会館で開催されました。会場では、市内の農家の人が心を込めて作った農産物や、熟練の技術で作られた工芸品が展示・販売されました。また、会場いっばいに並んだ食べ物や日用品など50以上の模擬店には、あちこちに行列が。来場者は成田の名産品を見たり買ったり味わったりと、思い思いに満喫していました。



①房総の太巻さずしの作り方を実演②たくさんの人で大にぎわい③親子で一緒に餅つき

千葉県功労者表彰

大森基夫さんが受賞

千葉県警察嘱託歯科医を務める大森基夫さん(玉造)が「文化の日千葉県功労者表彰・警察功労」を受賞しました。大森さんは歯科医として地域医療に携わる傍ら、昭和61年から千葉県警察嘱託歯科医として、医学知識と豊富な経験を生かし、身元不明者の特定のために尽力してきました。また、平成23年の東日本大震災発生後には福島県で犠牲者の身元確認を行うなど、犯罪捜査や警察業務に貢献してきました。



表彰状を手にする大森さん

ヒンメリ作り 11月24日



北欧のインテリアを身近に

フィンランドの伝統的な装飾品を作る「ヒンメリ作り」が中台体育館で行われました。ヒンメリは、パイプ状のパーツに糸などを通して多面体に組み上げた飾り物。今回は杉材を使って二十面体の作品を作りました。参加者は木材でできた温かみのあるヒンメリを見て「家に持ち帰って飾るのが楽しみ」と満足そうに話していました。



一つ一つの行程を慎重に